

名寄せ特別便に係る協力市区町村の記録調査の実施状況(平成21年12月末現在)

実施状況について

- 平成21年12月末までの実績として報告の提出があった市区町村数 252市区町村
- ・ 上記のうち、ご本人への記録調査を行っていただいた市区町村数 41市区町村
- ・ 上記のうち、電話番号などの情報提供いただいた市区町村数 213市区町村

※ ただし両方に該当する市区町村がある

- 平成21年12月末までに市町村において4,938人の方(①+③)の電話番号や住所等が把握がされ、1,237人の方(②)について、記録がご本人のものであることが確認された

実績報告の提出があった市区町村の実績

- ご本人への記録確認を行っていただいた市区町村(41ヶ所)

記録調査対象人数 (市区町村が各種情報(国民健康保険・介護保険等)との突合わせを行うもの)	2,993	①
1. 市区町村において電話番号・住所が把握できたもの	2,182(73%)	
2. 市区町村において電話番号・住所が判明しなかったもの (死亡、住所登録なし等を含む)	811(27%)	②
1. 本人の記録であることが確認できた	1,237(57%)	
2. 本人の記録ではなかった	420(19%)	
3. 既に年金事務所等へ訂正ありとして届出済	110(5%)	
4. その他(不在、居所不明、回答拒否等)	415(19%)	

- 電話番号などの情報提供を行っていただいた市区町村(213ヶ所)

記録調査対象人数 (市区町村が各種情報(国民健康保険・介護保険等)との突合わせを行うもの)	4,352	③
1. 市区町村において電話番号・住所が把握できたもの	2,756(63%)	
2. 市区町村において電話番号・住所が判明しなかったもの (死亡、住所登録なし等を含む)	1,596(37%)	

未統合記録の解明

- 「ねんきん特別便」による記録確認の取組と並行して、未統合記録の内容に応じた様々な方法による解明作業に計画的に取り組む。
- 18年6月に5,095万件あった未統合の記録のうち、既に統合済みの記録は1,348万件に増加、今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録は1,002万件まで減少。

【未統合記録の統合・解明状況について】

(19年12月)	→	(21年12月)
・基礎年金番号に統合済みの記録 310万件	→	1348万件
・その他一定の解明がなされた記録(死亡・脱退手当金受領等) 1240万件	→	1586万件
・名寄せにより特別便を送付した記録 1100万件	→	628万件
・解明作業が進展中の記録(住基ネット調査、旧姓による調査等)	→	531万件
・今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録 2445万件	→	1002万件
計 5095万件		計 5095万件

未統合記録の全体像〔平成21年12月〕

- 18年6月からの統合済み件数「4」は、1348万件【19年12月より1038万件増加】（うち「名寄せ特別便」の送付対象「5」は、544万件）
- その他一定の解明がなされた記録「1」～「3」は、1586万件【19年12月より346万件増加】
- 今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録「7」は、1002万件【19年12月より1443万件減少】
- 住基ネットの活用等により、531万件の解明作業が進展「6」

記録の内容	平成19年12月		平成21年12月		増減 (万件)	増減の主な要因、備考
	(万件)	割合	(万件)	割合		
1 死亡が判明した者等の記録	1,550	30.4%	2,934	57.6%	1,384	
① 死亡の届出がされている記録等	360	7.1%	649	12.7%	289	・ 解明作業の進展による増
② 住基ネット調査で「5年以内死亡者」と判明した記録			403	7.9%	43	
③ 既に死亡している受給者等の記録との突合せで該当した記録			66	1.3%	66	
2 脱退手当金の受給等により新たな受給に結びつかないと考えられる記録			180	3.5%	180	
3 5千万件中、複数の手帳記号番号を保有していると考えられる者の記録（重複分のみ計上）	460	9.0%	568	11.1%	108	・ 解明作業の進展による増
4 平成18年6月1日以降基礎年金番号に統合済みの記録	420	8.2%	369	7.2%	-51	・ 記録の統合等の進展による減
5 名寄せにより基礎年金番号の記録と結びつく可能性があり、「名寄せ特別便」を送付した記録（「4」計上分を除く）	310	6.1%	1,348	26.5%	1,038	・ ねんきん特別便の送付や日々の相談・裁定等を契機として、記録の統合が進んだことによる増
① 年金受給者との名寄せ	1,100	21.6%	628	12.3%	-544	・ 記録の統合が進んだことによる減
② 被保険者との名寄せ	300	5.9%	191	3.7%	-144	（※名寄せは1172万件が最終結果のため、「増減」欄は1172万件からの減少数）
	800	15.7%	443	8.7%	-403	
6 解明作業が進展中の記録			531	10.4%	531	・ 解明作業の進展による増
① 氏名等の補正処理が完了した「漢字カナ変換の使用により名寄せされなかった記録」			79	1.6%	79	・ このうち基礎年金番号の記録と結びつく可能性がある記録等について「記録確認のお知らせ」を送付
② 住基ネット調査で「生存者」と判明した記録			317	6.2%	317	
③ 旧姓データを活用した調査により特定された「婚姻等により氏名を変更していると考えられる者の記録」			99	1.9%	99	
④ 払出簿による氏名等の補正後に、基礎年金番号の記録と結びつく可能性がある記録			36	0.7%	36	
7 今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録 ・ 死亡していると考えられる者の記録 ・ 海外居住者 ・ 届出誤り（誤った氏名・生年月日）により収録された記録 等	2,445	48.0%	1,002	19.7%	-1,443	・ 解明作業及び記録の統合が進んだことによる減 ・ 各種解明作業を行うとともに、一定の時点において開示等により解明・統合を進めることを検討
計	5,095	100.0%	5,095	100.0%		

○ 「平成19年12月」は、平成19年9月14日時点のデータ（ただし、統合済み記録数は11月9日時点、名寄せ件数は12月11日時点）をベースに作成

○ 「平成21年12月」は、平成21年12月11日時点のデータをベースに作成